

Ndasuna

んだすな 2008 JULY 7

CONTENTS(2008.JULY)

- 2 ~ 5 木材を活かしたまちづくりで
つながる人の輪
~ 民・官・学の協働「のしろ白神ネットワーク」~
- 6 福祉のマメ知識
NPO 法人の会計・税務セミナー
「NPO 法人の収益事業と消費税」
- 7 ~ 9 情報あらかると
- 10 ほっと地域にゆーす



ゼロダテは、大館市出身の3人のクリエイターが世代やジャンルを超えて自主的に立ち上げたアートプロジェクト。昨年夏に行われた「ゼロダテ/大館展2007」で活用した空き店舗をZACとし活動拠点にしたもので、地元在住の若手クリエイターや市民を中心に運営しています。

ザック コミュニティ カフェ

ZAC COMMUNITY CAFE オープンしました!

ZAC(ゼロダテアートセンター)が大館市大町にオープンしました。

7月中は土・日曜日の

11:00~18:00まで

営業しています。



木材を活かしたまちづくりで つながる人の輪

～ 民・官・学の協働「のしろ白神ネットワーク」～

のしろ白神ネットワークは、能代市周辺で活動する市民団体・行政機関・学術機関が協働で木材を活かしたまちづくりを目指して平成18年に国土交通省の日本風景街道事業 にモデルルート「のしろ白神の道」を申請しました。

今回はネットワークメンバーの市民団体、事務局、関わりの深い企業の皆さんをご紹介します。

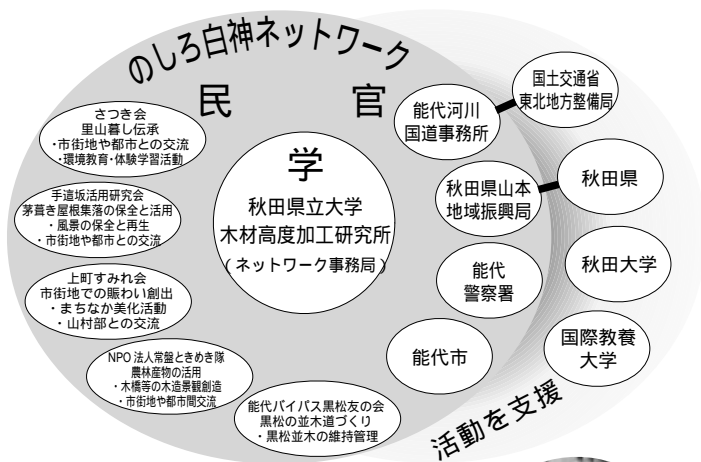
この事業は人々の交流や生活空間としての本来の道の機能を再生したり、地域に眠る観光資源を活用したりすることで、美しい沿岸景観や新しい道空間づくりを行う取り組みです。(のしろ白神ネットワークホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/douro/nsnw/>)



のしろまち灯り



のしろまち灯りでは、スギの屋台で上町すみれ会の手作り酒の肴セットを販売 写真上 秋田スギの間伐材を利用したろうそく台に廃食用油で作ったろうそくを灯し幻想的なムードの商店街(下)



のしろ白神ネットワーク

代表 能登祐子さん



国土交通省の支援事業として開始された「日本風景街道」。その情報をいち早く察知し、我々をお誘いくださったのが秋田県立大学木材高度加工研究所(以下、木高研という)に勤務する准教授の佐々木貴信さんと渡辺千明さんでした。お二人とご縁があった、地域で活動を続ける5団体が集結し「のしろ白神ネットワーク」という組織となってから3年目を迎え、時の早さを痛感しております。

私は、この「のしろ白神ネットワーク」の仲間との連携した活動を通し、それぞれの地域で暮らす人々の温かさや知恵を学び人間力の素晴らしさを日々実感しております。各団体が異なる環境の中で、お互いを理解し支え合うことを基本とし、「民」である我々を「官」である国土交通省、山本地域振興局、能代市役所、能代警察署がサポートしてくださることは大変ありがたく、いつも感謝しております。

そして、何よりも感謝しなければならないのが、「学」である県立大学の研究所として優れた人材をもつ木高研の存在です。私達の活動はソフト面に限られ、機材の製作等ハード面はすべて佐々木さん、渡辺さんの考案により手がけられたものばかりです。お二人の豊富な知識と人脈とお人柄に支えられ、こうした万能型組織が創られ存在しているわけです。

最近「まちづくり」とは「なんて果てしないものだろう」としみじみ思います。でも、こんなに多くの方々に支えていただけることを誇りに思い、大切な資源と大切な人を活かし守りながら、「宝の持ち腐れ」とならぬよう精進して参りたいと考えております。



秋田県立大学木材高度加工研究所

ネットワーク事務局 金高悟さん、渡辺千明さん、佐々木貴信さん
藤田勝さん(株)ウヌマ地域総合研究所)

秋田県立大学木材高度加工研究所は平成7年4月に発足し、木材の加工・利用あるいは再利用に関する研究ならびに技術開発、大学院教育を通して高い技術と研究能力を備えた人材の育成を行っています。

研究所のある能代市は、「木のしろ」といわれており、その名にふさわしいまちづくりを模索しながら、少しでも多くの研究成果をこの周辺地域に活かすため、のしろ白神ネットワークという活動をしています。

ネットワークでは、懇談会を2ヶ月に1回開き、お互いの情報交換や今後の取り組みを確認し合っているほか、年に1度、活動の成果を振り返るとともに他地域の活動を知る勉強の場としてフォーラムを開催しています。

ネットワークでは、それぞれの団体の取り組みを知り、お互いを理解し合うことが大切で、決して無理に足並みをそろえる必要はないと考えています。それぞれができることや得意分野で結び合うゆるやかなつながりで活動を継続していければと考えています。



防災訓練

上町すみれ会が空き店舗を利用してパッチワークキルト展を開催。メンバーと作品提供の岡部さん(写真上)防災訓練は防災講話のほか、避難食づくりやすぐできるランプづくりを行いました(写真左)



BDFの実験



ウッドチップボード



のしろまち灯りで使うろうそく作りの時に廃食用油からBDF(バイオディーゼル)を作る実験を行いました(写真上)木高研の試験棟で子ども達とウッドチップボード作りを行いました。ボードは木の根を破碎したもので、木材をドロドロにして作ったのりで固めます。それを花壇のまわりや遊歩道に使用して雑草が生えてこないようにしています(写真下)

のしろまち灯り・夏バージョン
8月6日(水)開催!

上町すみれ会

会長 村上幸美さん

すみれ会は、町内の環境美化、防災訓練など地域の身近な問題からまちづくりに関わり、人々の美化意識の向上と地域コミュニティの活性化を図っています。また、空き店舗を会で借り上げイベント等に活用しています。環境美化活動や防災訓練が実現できたのは、木高研の渡辺さんとの出会いでした。

ネットワークを通して、常盤ときめき隊のみなさんと知り合い、空き店舗での夕市や朝市、サンピノ祭 やまち灯りのイベントに参加いただいたり、こちらから常盤祭に参加したりしました。また、手這坂活用研究会のみなさんのお手伝いに「桃源郷まつり」へ行ったところ逆にもてなされてしまい恐縮したこともありましたが、このようにほかの団体と話し合ったり、手伝ったりして交流を重ねるうちに、お互いの活動を理解することができるようになり、相手の立場を考えられるようになりました。これからもお互いの活動の中でできること、組めるところでつながっていければと思います。

複合施設「能代ふれあいプラザ・サンピノ」での地域間交流事業です。



さつき会 会長 安井キエさん

さつき会は、平成6年からボランティアで特別養護老人ホームの慰問、マラソン大会の協力、花いっぱい活動などを行ってきました。木高研とは10年来のおつきあいで、小学校の校外学習などのお手伝いもしました。そのつながりで、ネットワークの一員となりました。

ネットワークを通して、環境美化活動ワークショップに参加したり、常盤ときめき隊のみなさんから彼岸花(造花)の作り方を教わったりして楽しい交流ができました。今度は会員とともに常盤地域や手這坂集落にも訪れてみたいと思っています。これからも人の輪を大切に、できる範囲で協力していきたいです。



木製カヌー



木登り



NPO 法人常盤ときめき隊

理事長 小林甚一さん

常盤ときめき隊は、農村に暮らすことの誇りと安心感を享受できる魅力ある地域社会をつくるため、関係団体と連携しながら住民自らの責任で解決していくことの使命感を持って、まちづくりのための自立した活動を展開しています。

ネットワークでは、木の街らしい空間の創出をめざし、木橋製作、木製カヌー、木登り体験、ウッドチップ舗装、広葉樹植樹、炭焼き等を行ってきました。また、上町すみれ会との交流から、朝市・夕市の開催、サンピノ祭やまち灯りで農産物を提供し、常盤地区のPRに結びついています。

農村にある資源や可能性を見出し、実現したり、物産として販売するには、さまざまな団体とのつながりは不可欠です。また、外部からの優れた専門家の支援を得られることで、活動の幅を広げることができました。



株式会社ウッディさんない

担当 熊谷誠喜さん(秋田営業所長)

こちらでは環境問題の一環として、木材利用の循環型について、残材を利用したチップ(舗装資材)、木質系土砂流出防止工、植栽用ポット(土中埋め込み)等、木高研とタイアップしながら行ってきました。

協力のきっかけは、今まで自分が携わってきた森林整備と環境問題をラップさせ、木材利用に伴う二酸化炭素の削減や、限界集落と称される地域資源を有効活用し、住民に活力を与え、率先して行動している佐々木さん、渡辺さんの姿勢に共感を覚えたことです。

学術機関と地域住民が一体となって、共に考え、意見交換をして実行に移す連帯意識、各々が自分の特技を提供し、その成果が高く評価される喜びはまた格別なものがあり、次へのステップにつながっていると思います。

今後は、自然を大切にしながら歴史・文化を守ってきた地域の方々と共に「限界集落」と言わせない活力ある集落の創造を提案し、若者始め首都圏からもこの資源豊かな秋田県に、安心して住めるような環境づくりのお手伝いが出来ればよいなと思っています。



常盤ときめき隊の有志が秋田スズを使用したカヌー製作を木高研で行い、出来上がったカヌーを毘沙門憩いの森公園で活用しています。また、新たな試みとしてロープやベルトなどを使った木登り体験を行いました(写真上)



各種イベントで大人気のやきとり、新鮮な野菜を提供している常盤ときめき隊の皆さん(写真左)
毘沙門憩いの森公園に製作された木橋周辺に、ウッドチップ舗装するため秋田大学の学生が測量実習を行いました(写真下)

木橋



学生に指導する熊谷さん



松の葉の精油

能代バイパス黒松友の会では、一般の方も無料で参加できる剪定講習会も開催しています(写真中央)木高研で黒松の剪定枝から精油を取り出す実験装置を開発し、利活用に向けて模索中です(写真右)

能代バイパス黒松友の会 会長 工藤昭男さん

能代バイパス黒松友の会は能代市及び能代河川国道事務所の3者間でボランティアサポートプログラムを締結して、植樹帯美化活動を行い、地域にふさわしい道づくりを進めるため、春(6月頃)、秋(10月頃)に街路樹(黒松)の剪定活動 合同の剪定会も開催 を行っています。

のしろ白神ネットワークでの主な活動は、主催するイベント等の補助や会員への案内が主です。まだ手探り状態ではありますが、能代市の国道側の玄関口として、まち灯りイベントでのライトアップにも参加しています。

他の参加団体や公的機関と一緒に様々なイベント活動等を行う事で、より多くの情報発信の機会が持て、道としての財産、そこで美化活動を行う意義をより多くの市民に認識して頂けるチャンスが多くなりました。また他の団体の活動を伺い知る事で、この地域の魅力を再発見、再認識できました。

手這坂活用研究会

会長 大高孝雄さん

手這坂(てはいさか)集落はかやぶき屋根民家4軒の小さな無人集落です。江戸時代(1807年)に紀行家菅江真澄が訪れて「桃源郷」と絶賛したこの集落の再生をし、利用することを研究しています。

研究会はネットワークの中では、どちらかという町部と農村部の交流という「点」でつながっています。ネットワークの活動は主に能代市内の町部の活動がメインですが、私達のような里山での農村体験などは町部との「交流」地区という位置づけとなっています。

「日本風景街道」の考えは、「道」...国道や県道、町村道に農道、林道などをつないでその地域を十分知ってもらおうという意図があるようです。こうした「つながり」は大切ですが、自分たちの活動があつてのことなので、バランスを考慮しながら関わっています。

かやぶきサミット開催(写真上左)かやぶき屋根の葺き替え(写真上右)手這坂冬まつりは雪灯るうの風情ある灯りが印象的です(写真右)



手這坂冬まつり



湾曲型
プランター

相澤銘木株式会社 担当 信太易男さん(建築開発室室長)

環境美化活動に欠かせないプランター、各種イベントで雰囲気を出すスギ塀やベンチ、木材を活かしたまちづくりを目指した試みとして木製カヌーや木橋などハード面の製作に大きな役割を担っています。これらは木高研のみなさんとの永年の信頼関係により生まれたものです。今後、木高研では湾曲型プランターを高校のものづくり事業や地域活動に役立てようと企画しており、これからも協力していく予定です。

福祉のマメ知識 このマーク知っていますか？

街の中には、さまざま福祉のマークがあります。それらのマークは、障害のある方に配慮した施設であることや、それぞれの障害について分かりやすく表示し、障害者も健常者もお互いに理解し安心して暮らせるようにあるものです。マークを見かけたときには、その内容をご理解の上、ご配慮をお願いします。

聴力障害者マーク

平成20年6月1日より、
聴力に障害のある方(補



聴器を用いても10メートルの距離で、90デシベルの警告音の音が聞こえない方)が免許を取得できるようになりました。このマークを表示した自動車は、聴力に障害のある方が運転しています。周囲の方は、警告音の音では危険を認知できないことがあることを理解してください。危険防止のためやむを得ない場合を除き、マークをつけた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法の規定で罰せられることになります。

NPO 法人の会計・税務セミナー NPO 法人の収益事業と消費税

遊学舎で NPO 法人の「会計・税務セミナー」が行われました。セミナーの内容をご紹介します。

法人税

(1) 法人税

NPO 法人が行う事業は、「特定非営利活動に係る事業」と「その他の事業」に区分されます。このうち法人税法上の「収益事業」に該当する事業に課税されます。この法人の所得に対して課税されるのが法人税です。

(2) 法人税率

課税所得 = 益金(収益) - 損金(売上原価、経費など)
法人税率は、上記の算式で計算した所得金額に、下記の税率を乗じて計算します。

所得金額	税率
800万円以下	22%
800万円超	30%

(3) 法人住民税

法人住民税とは、法人県民税、法人市民税のことで、それぞれ次の2つに区分されます。

法人税割

法人税に連動して課税されるものです。県民税、市民税ともに収益事業に係る所得から算出した法人税額が課税対象になります。

均等割

事業所を有するすべての法人に課税されるものです。なお均等割には減免規定があります。

NPO 法人の収益事業と税務

(1) 収益事業となる業種

法人税法の収益事業とは、次の33業種の事業で継続して事業場を設けて営まれるものをいいます。また、この事業の範囲においては、事業に付随して行われる行為も含まれます。

33業種(物品販売業、不動産販売業、金銭貸付業、物品貸付業、不動産貸付業、製造業、通信業、運送業、倉庫業、請負業、印刷業、出版業、写真業、貸席業、旅館業、料理店業その他の飲食店業、周旋業、代理業、仲立業、問屋業、鉱業、土石採取業、浴場業、理容業、美容業、興行業、遊戯所業、遊覧所業、医療保健業、技芸教授業、駐車場業、信用保証業、無体財産の提供業)

実費弁償の確認

委託事業など、委託者から受ける金額がその業務のために必要な費用の額を超えない場合、その事業を始める前に、税務署から「実費弁償の確認」を受けておけば申告する必要はありません。

NPO 法人の申告の実務

NPO 法人として税務署等に提出するもの

- ・法人の設立届、青色申告の承認承諾書
- ・給与の支払開始届、源泉所得税の特例納付申請書
- ・償却資産の原価償却方法の届出書
- ・消費税に関する届出書
- ・県に対して減免申請書
- ・所得金額の確定と申告書の作成

イベント

鹿角市

イベントざ・jouba 乗馬体験会

日時：7月27日(日)10:00～16:00

会場：大湯ストーンサークル

内容：曳き馬の体験(一般500円)

問 鹿角に馬を呼ぶ会 TEL.080-6008-5811(樽田)

鹿角市

自殺予防を考えるシンポジウム

～こころの健康 地域の支え～

日時：7月27日(日)10:00～12:00

会場：花輪市民センター(鹿角市花輪)

参加費：無料

内容：シンポジウム、シンガーソングライター藤本佳史さんによるコンサート

主催：鹿角の医療と福祉を考える市民町民の会

問 鹿角市福祉事務所健康推進課健康増進班

TEL.0186-30-0119

NPO 法人鹿角親交会 TEL.0186-31-0015

三種町

環八郎湖・子どもフォーラム

茨城県霞ヶ浦と八郎湖周辺の子どもたちが自らの司会進行により、湖の環境をテーマにした意見交換や学習成果発表などを行います。大人もビックリ・感心する意見が交わされると思います。

日時：8月3日(日)14:30から

会場：山本ふるさと文化館(三種町)

問 秋田地域振興局地域企画課

TEL.018-860-3313 FAX.018-860-3860

大館市

夏休み親子トンボ教室

日時：8月3日(日)9:00～12:30

集合場所：大館市民の森駐車場に8:45まで集合

大館中央公民館に8:20まで集合。会員の車で大館市民の森駐車場へ移動

持ち物：昼食、飲み物、虫取りあみ、虫かご、メモ帳、ペン、帽子、長靴

問 申込：大館自然の会 TEL.0186-42-2584(伊藤)

TEL.0186-43-2484(秦)

能代市

こども七夕

日時：8月3日(日)18:00～21:00

会場：能代市畠町通り

内容：数十台ものアニメキャラクターなどを形どった小若燈籠が練り歩きます。

問 NPO 法人 青年クラブのしろ

TEL.0185-52-6341

鹿角市

おやこアドベンチャー

大湯温泉滝めぐり

日時：8月3日(日)8:40～14:00頃

内容：大湯地域に多く点在する滝を巡る夏の恒例行事、「市民滝めぐりツアー」

定員：80名(申込締切7月28日) 参加料：500円

問 (社)十和田八幡平観光物産協会

TEL.0186-23-2019 FAX:0186-23-7715

ルート103委員会(フォーラムゆぜ)

TEL.0186-37-2203 FAX.0186-37-3143

八峰町

あわびの里づくり祭り

日時：8月9日(土)

会場：八森御所の台

内容：あわびの稚貝放流、あわびの弁当コンテスト、地元芸能発表

問 白神八峰商工会峰浜支所 TEL.0185-76-2027

藤里町

白神山地「真夏のブナを見る集い」

～自然観察会～

日時：平成20年8月10日(日)

内容：白神山地の太良峡の天然スギ林とブナ林との混交林をはじめ、田苗代湿原やブナ林が美しい岳岱等を散策しながら、講師の解説による動植物の観察を通して白神山地の自然に親しみ、理解を深めましょう。

受付方法：往復ハガキによる受付とし、申込み多数の場合は抽選とします。

会場：白神山地世界遺産センター(藤里館)

問 白神山地世界遺産センター TEL.0185-79-3005

http://www.akitafan.com/event/user/show_detail.php?serial_no=7946

イベント

八峰町

ポンポコ山音楽祭

日時: 8月24日(日)

会場: 八峰町峰浜ポンポコ山公園

内容: アマチュアミュージシャン・地元住民による音楽愛好家・地元小中校生等による野外ライブをメインにした音楽祭

☎ 八峰町役場商企画係 TEL.0185-77-2111

募集

ゼロダテ／大館展 2008

サポートスタッフ募集中

昨年参加できなかった方でも、今年は参加してみたいと考えている方、興味のある方はご連絡ください。

☎ ゼロダテアートセンター(ZAC)

TEL&FAX.050-3332-3819

(土・日 11:00～18:00)

清掃活動、参加者募集

～各地で夏祭りが開催される時期、きれいな街で観光客の皆様をお迎えしましょう!～

日時: 7月26日(土) 11:00～12:00

拠点会場: 大館市役所庁舎前

主催: JT

☎ JT 秋田営業所 社会環境推進チーム

TEL.080-1377-9719

八峰町の観光キャッチフレーズ募集!

八峰町観光協会では、町のPR活動や物品販売、イベントジャンパー等に使用する観光キャッチフレーズを募集しています。

八峰町の雄大な自然や豊富な食材を連想させるような素敵なキャッチフレーズをお待ちしています。尚、採用された方には、観光協会から「八峰町特産品セット」をプレゼントします。

応募締切: 7月31日(木)までに任意の様式に住所、氏名、電話番号をご記入の上、郵送やFAXにてご応募ください。

☎ 八峰町観光協会事務局(産業振興課内)

TEL.0185-77-2111 FAX.0185-77-3569

<http://www.town.happou.akita.jp/index.php?oid=1153&dtype=1000&pid=27>

緑と生き物の写真コンテスト

花壇、ガーデニング、菜園、植林ボランティアなど緑を育てる活動を行っている方々を対象に、「緑と生き物のいる風景」を撮影した写真を募集いたします。

応募資格: 個人、グループでの応募が可能です。趣味あるいは職業など、どのような形でもかまいませんが、緑を育てていることが条件です。

応募締切: 8月29日(金)必着

☎ ピーターラビット広報室 TEL.03-3545-3033

http://peterrabbit-shop.com/pc/index.cgi?cart_key=&p=sp_9_index.html

平成20年度 かつば天国(水辺の写真と動画)大募集!

水辺で遊ぶことの楽しさや、体験活動の魅力が伝わるような写真や動画およびそれらの情報を募集し、紹介します。

応募資格: 子ども大人を問わず、どなたでも可

募集内容: 水辺の写真または動画(画質が良ければ携帯電話のカメラ機能で撮影されても構いません)。撮影場所の情報及び一言コメント

応募締切: 8月29日(金)

☎ 財団法人 河川環境管理財団

TEL.03-5847-8307 FAX.03-5847-8314

<http://www.mizube-support-center.org/information/2008/kaxtupa.html>

助成金

ボランティア・市民活動支援助成金【ボランティア資金】

調査・研究事業

助成対象経費: 研修会等参加負担金、宿泊旅費、報告書作成費ほか

限度額: 100,000円(事業費の2/3以内)

器材整備事業

助成対象経費: AED、トランシーバー、遊具ほか

限度額: 100,000円(事業費の2/3以内)

元気なふるさと秋田づくり活動支援事業【元気あきた資金】

イベント等開催支援

助成対象経費：会場使用料、パンフレット等作成費、通信運搬費、イベント用設備費、消耗品ほか
限度額：800,000円(事業費の1/3以内)

講演会・学習会等開催支援

助成対象経費：講師謝礼金、講師旅費、資料作成費、会場使用料ほか
限度額：200,000円(事業費の4/5以内)
申請条件：県民や地域の自主・自立した地域づくりに関する取り組みや活動が対象
申請期間：8月1日(金)～9月1日(月)
☎ 鹿角地域振興局地域企画課 TEL.0186-22-0456
北秋田地域振興局地域企画課 TEL.0186-62-1251
山本地域振興局地域企画課 TEL.0185-52-6285

チャリティプレート助成金

助成対象：障害者(重複を含む、以下同じ)が通う小規模作業所、アクティビティ・センター(自立生活センター、グループホーム)などで、特に緊急性が明確である団体(法人である必要はない)に、設備・備品・車両の助成を行います。

応募資格：助成年度の前年の4月1日までに設立され、すでに活動を開始していること 年間総予算が1,500万円を超えないことなど

助成金額：1件当たり限度50万円

申込締切：9月1日(月)必着

☎ 特定非営利活動法人 日本チャリティプレート協会 総務課 須藤

TEL.03-3381-4071 FAX.03-3381-2289

<http://www.jcpa.net/jcpa/joseiken/index.htm>

第15回(平成20年度)ボランティア活動等助成

助成対象：ボランティア活動を目的とした団体・グループ(特に在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動)。学生・若者のボランティア活動も積極的に支援します。申込みに際しては、社会福祉協議会・共同募金会等の推薦を受けてください。

助成金額：1件あたり上限30万円(総額5,000万円)

申込締切：8月1日～9月15日(当日消印有効)

☎ 財団法人 大和証券福祉財団 事務局

TEL.03-5555-4640 FAX.03-5202-2014

<http://www.daiwa-grp.jp/branding/citizen/dsf/outline.html>

お知らせ

若者の自立支援相談会

日時：7月19日(土) 8月17日(日) 9月20日(土)

10:00～16:00

会場：大館市勤労者総合福祉センター サンクレア(大館市有浦1丁目)

相談の対象：自立したいのに自信が持てない若者(目安は15歳から概ね34歳までの学生・生徒を除く働いていない方) の若者の保護者

相談担当：社団法人日本産業カウンセラー協会所属のカウンセラー 事前予約が必要です。

☎ 要約申込：社団法人日本産業カウンセラー協会東北支部秋田運営部 TEL.080-1694-0764(代表/阿部洋子)

助成金申請支援セミナー開催

助成金を利用したい方(特に下記内容)、申請書の書き方などをわかりやすく説明します。

活動に必要な器材を購入したい。
イベント、講演会や学習会を行いたい。
子どもの健全育成のため、体験活動、読み聞かせや読書会、教材開発を行いたい。
県外の先進地の活動を調査・研究してみたい。

日時：7月29日(水)13:30～16:00

会場：秋田県北部男女共同参画センター(大館市大町)

参加費：無料

☎ 申込：北部市民活動サポートセンター

TEL.0186-49-8553 FAX.0186-49-8589

「(仮称)秋田県NPO地域づくりファンド」

勉強会開催

日時：8月6日(水)10:30～12:00

会場：秋田県北部男女共同参画センター(大館市大町)

内容：NPO、企業、学識経験者、一般の方など多くの方の理解を深めるためのファンドに関する勉強会です。多くの方の参加をお待ちしています。

参加費：無料 定員：30名

☎ 申込：北部市民活動サポートセンター

TEL.0186-49-8553 FAX.0186-49-8589

秋田県の平成20年度第1期分の「ボランティア・市民活動支援助成金(ボランティア資金)」及び「元気なふるさと秋田づくり活動支援事業(元気あきた資金)」の採択事業をお知らせします。

ボランティア・市民活動支援助成金(ボランティア資金)

調査・研究事業		
市町村名	事業名	団体名
鹿角市	集落再生プロジェクトにむけた先進地視察事業	西山地区青年集落再生研究会
機材整備事業(申し込みはありませんでした。)		

元気なふるさと秋田づくり活動支援事業(元気あきた資金)

イベント等開催支援		
市町村名	事業名	団体名
能代市	きみまちの里フェスティバル	きみまちの里フェスティバル実行委員会
三種町	水着コンテスト	三種町観光協会
八峰町	ポンポコ山音楽祭	ポンポコ山音楽祭イベント実行委員会
八峰町	第10回東北環境教育ミーティング in 八峰町	NPO 法人あきた海辺の自然学校
能代市	のしろ音あそび on 芝生	のしろ音あそび実行委員会
八峰町	あわびの里づくり祭り	白神八峰商工会
大館市	第4回ひかない夕市商人祭り	協同組合扇田大通り会
鹿角市	毛馬内町割り400年祭	毛馬内町割り400年祭実行委員会
鹿角市	イベント ざ jouba	鹿角に馬を呼ぶ会
講演会・学習会等開催支援		
能代市	懐かしの曲で元気になる音楽会	ほほえみ合奏団
三種町	地球環境学習会 in サンセットビーチ釜谷浜	三種町スポーツ少年団
能代市	心をつなぐあたたかいWA(自殺予防フォーラム)	サポートグループふれあいのWA



イベント・活動情報など掲載記事を募集しています。お気軽にご連絡ください。



市民活動情報ネット

秋田県の市民活動団体が登録されています。……
関連情報も満載です。ぜひ、ご活用ください!!

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

<編集後記> 「のしろ白神ネットワーク」の取材では人と人とのつながりの大切さを痛感しました。紙面には載せきれないほどの人が係わり合い、その輪はさらに広がっています。のしろまち灯り・夏バージョン(8月6日開催)が楽しみです。

北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センターが運営しています。

北部市民活動サポートセンター(北部男女共同参画センター内)

活動団体を応援!

北部男女共同参画センターでは、打ち合わせや会議ができます。コピーができます。パソコンが使えます。貸し出し図書があります。

利用の際、団体登録が必要になる場合があります。また、利用内容によって料金がかかりますので、詳しくはお問い合わせください。

〒017 0841
秋田県大館市字大町57
TEL 0186 49 8553
FAX 0186 49 8589
<http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>

